

収穫の喜び もちつき大会

12月19日(月)に、田植え、稲刈りでお世話になった中西栄一さんをお招きして、もちつき大会を行いました。どろんこになりながら一生懸命田植えをし、秋には稲刈りをして自分達で作ったもち米なので、大事そうに、気持ちをこめてもちをまるめていました。お餅は、いつもお世話になっている吉原っ子見守り隊、クラブの支援ボランティア、子ども110番の家の方々に、プレゼントしました。



おいしいおもちになるように



2年生は袋詰めを担当しました。



(感謝の会リコーダー演奏)



みんなで収穫した小豆を使って作ったぜんざいもおいしかった。

最後に、みんなが食べ終わった調理室を5年生の児童が、自主的に掃除に来て、床に落ちた、もちとり粉などを丁寧に掃除する姿が見られました。心も体も温まるもちつき大会になりました。

吉原オールスターズ2011

吉原フェスティバルが終わってから、約1カ月間、中間休みに種目毎に別れて練習を重ねてきた「吉原オールスターズ2011」が12月20日(火)に開催されました。

企画運営を児童会本部が行い、6年生がリーダーとして活躍した取組となりました。

「異年齢集団で活動する中で、言葉遣いや態度に気をつけ、仲を深めていくこと」を目標に始めと終わりの挨拶を大切にしたり、優しい言葉遣いに気をつけたりして、『百人一首』『卓球』『オセロ』『けん玉』『トランプ』『将棋』『ダーツ』『こま』の8種目に全校児童が別れて練習をしてきました。



(卓球)



(けん玉)



(こま)

練習を始めた頃は、ルールも分からなかった児童が将棋の駒の動かし方を覚えたり、卓球でラリーができるようになったりと、技術の向上が見られました。また、始めと終わりのあいさつがしっかりできるようになるなど目標を意識できていました。

児童会長の挨拶の中に、「この日が来るのを楽しみにしていました。」という言葉がありましたが、6年生の頑張りが輝いた、楽しい取組となりました。